

令和5年度

# 大分市森林環境譲与税取組実績報告書

大分市 農林水産部 林業水産課

# 大分市森林環境譲与税取組実績報告書

## <目次>

### 第1章 はじめに

I 森林環境譲与税の譲与額・執行額・積立額の状況	1
II 森林環境譲与税の使途区分	2
令和5年度森林環境譲与税活用事業一覧	4

### 第2章 森林整備

I 未整備私有人工林の現況調査・測量	5
II 私有人工林における間伐や除伐等の森林整備	7
III 未整備私有人工林の発生防止を目的とした下刈り等の森林保育に対する支援	11
IV 森林整備に必要な基盤施設である林道の路網整備	13
V 荒廃竹林の整備に対する支援	16
VI 移動式竹粉碎機の貸出支援	20
VII 送配電線等の重要インフラ施設の被害防止のための事前伐採	22

### 第3章 人材の育成・担い手の確保

I 林業アカデミー研修生や新規就業者を雇用する事業体等に対する支援	23
II 労働環境改善のための装備品等の導入支線 その1（林業事業体）	26

### 第4章 木材利用の促進

I 公共施設における木質化	28
II 公共施設における木製備品の導入	30

### 第5章 普及啓発

I 木育をテーマとした市民参加イベントの開催	34
II 森林セラピーロードの施設整備（案内看板・道標の整備など）	37

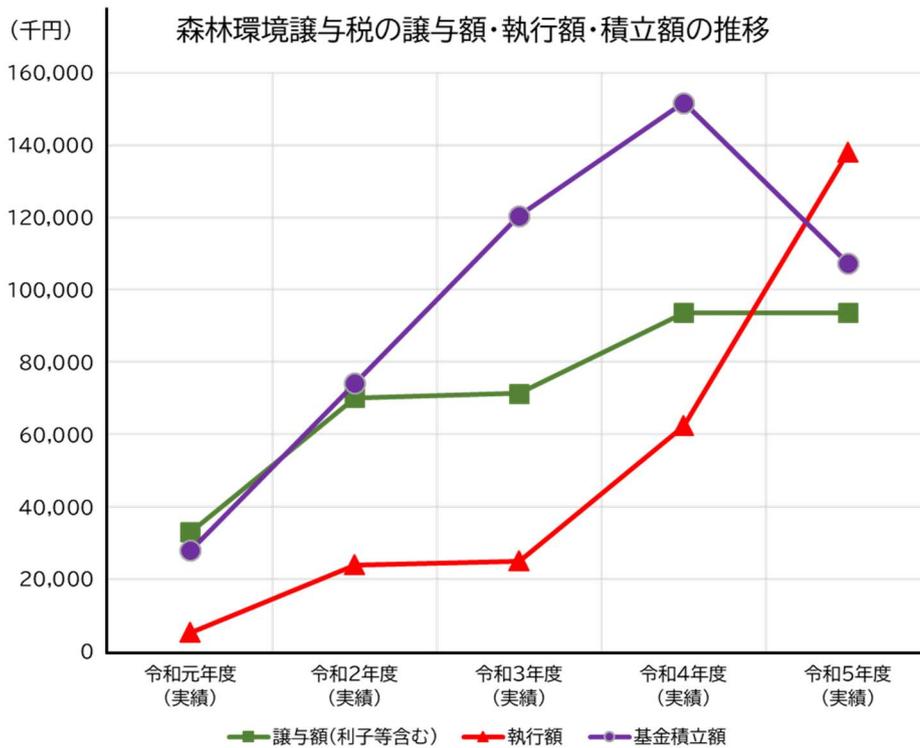
## 第6章 市の実行体制整備

- I 譲与税事業に従事する会計年度任用職員の雇用・・・・・・・・・・38
- II その他第2章から第5章の取り組みを実施するのに必要な経費・・・・・・・・39

# 第1章 はじめに

## I 森林環境譲与税の譲与額・執行額・積立額の状況

本市における譲与税の譲与額は、令和元年度から令和5年度にかけて増え続け、令和5年度には国から約93,597千円が譲与されています。執行額については、令和5年度には約138,109千円執行しており、様々な事業において譲与税を活用しております。基金積立額は、令和4年度にピークに達していますが、令和5年度においては執行額が譲与額を上回っており、減少傾向にあり、令和5年度末時点では、約107,221千円となっています。

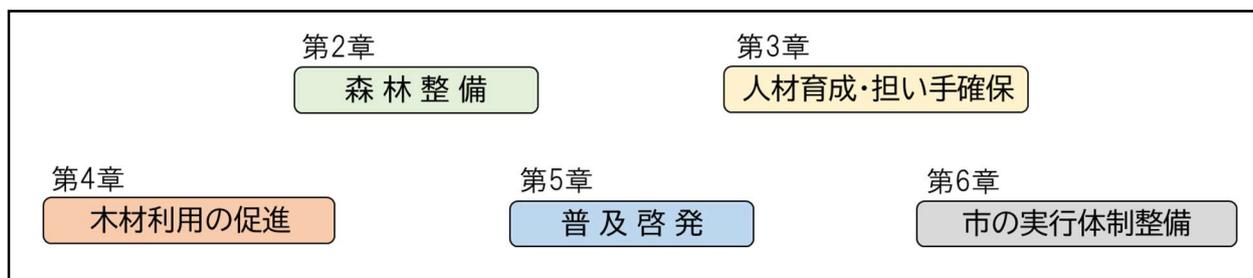


(円)

	令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (実績)
譲与額(利子等含む)	33,012,570	70,155,653	71,266,473	93,590,944	93,596,532
執行額	5,148,540	23,875,585	24,912,139	62,356,037	138,109,056
基金積立額	27,864,030	74,144,098	120,498,432	151,733,339	107,220,815

## Ⅱ 森林環境譲与税の使途区分

本市における譲与税の使途については、法第34条第1項の範囲内で、「大分県森林環境譲与税ガイドライン」に即して、森林の公益的機能の維持増進等を図るにあたって有効的な事業や施策に対し充当しています。また、使途については、事業や施策の目的を分かりやすくするために、以下の区分に整理しています。



### 第2章

#### 森林整備

既存事業では森林整備が進まず、手入れ不足となっているまたは手入れ不足となる恐れのある森林や公益的機能の観点から早急に行うべき森林の適切な整備に向けた事業等。

### 第3章

#### 人材育成・担い手確保

未整備森林の解消を円滑に推進するため、主として森林整備に必要となる林業就業者及び事業体の経営基盤の強化、労働環境の改善、技能向上や労働安全性向上に向けた事業等。

### 第4章

#### 木材利用の促進

二酸化炭素の吸収源である森林の整備の促進及びカーボンニュートラルの観点から市民に対し木の良さを周知し、木材利用を促進することを目的とした公共性の高い施設への木造化・木質化、木製備品の導入及びその他公益性・公平性の高い木材利用に関する取り組み等。

### 第5章

#### 普及啓発

森林の有する公益的機能及び森林整備・木材利用の重要性について市民への理解醸成・意識向上を目的とした普及啓発活動または普及啓発の役割を担う森林公園等の施設の整備等。

### 第6章

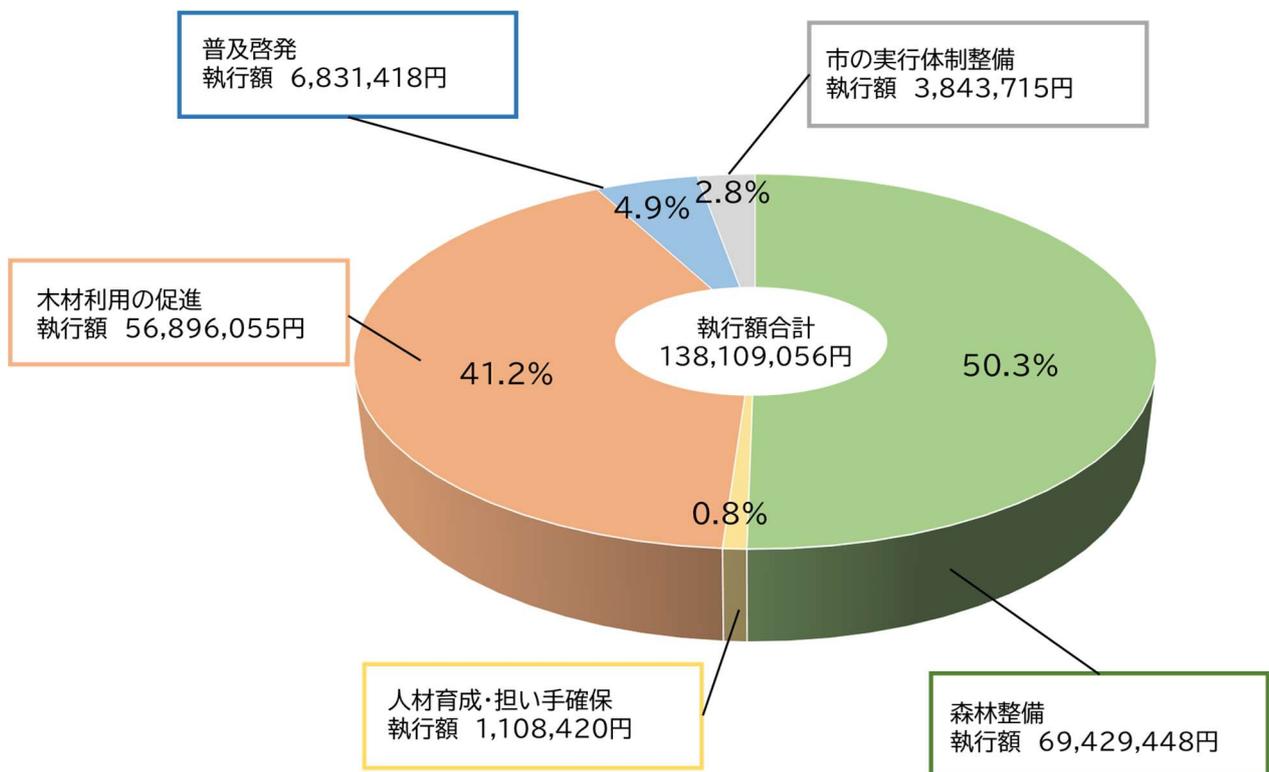
#### 市の実行体制整備

上記の取り組みを円滑に実施するために必要となる経費等。

令和5年度の譲与税の執行額は、138,109千円であり、区分ごとの執行の内訳は以下の通りです。「森林整備」に関する事業において69,430千円執行しており、「人材育成・担い手確保」に関する事業では1,108千円、「木材利用の促進」では56,896千円、「普及啓発」では6,831千円、「市の実行体制整備」では3,844千円を執行しています。

第2章から第6章にかけて、区分ごとに、令和5年度に本市が実施した事業や取り組みについて具体的に記載しています。

森林環境譲与税執行額の区分ごとの内訳



## 令和5年度森林環境譲与税活用事業一覧

章	区分	使途	事業費(円)	事業名・委託名	節	頁
第2章	森林整備 (p5～22)	I 未整備私有人工林の現況調査・測量	15,363,542	【委託】森林現況調査測量業務委託	委託料	p5
		II 私有人工林における間伐や除伐等の森林整備	15,423,808	【委託】森林整備業務委託	委託料	p7
		III 未整備私有人工林の発生防止を目的とした下刈り等の森林保育に対する支援	7,192,260	【補助金】森林保育促進事業	補助金	p11
		IV 森林整備に必要な基盤施設である林道の路網整備	18,537,200	【委託(工事)】路面清掃業務委託/舗装補修工事など 林道台帳作成業務委託/橋梁点検業務委託	委託料/ 工事請負費	p13
		V 荒廃竹林の整備に対する支援	3,007,680	【補助金】荒廃竹林整備推進事業	補助金	p16
		VI 移動式竹粉砕機の貸出支援	4,959,077	【備品購入費】中型粉砕機1台・小型粉砕機1台 【委託】竹粉砕機点検業務委託など	備品購入費/ 委託料	p20
		VII 送配電線等の重要インフラ施設の被害防止のための事前伐採	4,945,881	【負担金】災害予防対策伐採事業	負担金	p22
		IX 林業アカデミー研修生や新規就業者を雇用する事業体等に対する支援	1,013,000	【補助金】林業作業士確保育成支援事業	補助金	p23
		II 労働環境改善のための装備品等の導入支援その1(林業事業体)	95,420	【補助金】林業就業環境改善事業	補助金	p26
		第4章	木材利用の促進 (p28～33)	I 公共施設における木質化	27,735,000	【工事】公共施設整備事業(本材料費のみ譲与助成当)
II 公共施設における木製備品の導入	29,161,055			【委託(備品購入費)】木製品増築・譲渡・設置業務委託など	委託料/備品購 入費	p30
第5章	普及啓発 (p34～37)	I 木育をテーマとした市民参加イベントの開催	3,990,118	【委託】第3回大分市木育フェスティバル実施業務委託	委託料	p34
		II 森林セラピーロードの施設整備(案内看板・道標の設置など)	2,841,300	【工事(委託)】案内看板設置工事など	工事請負費	p37
第6章	市の実行体制整備 (p38～40)	I 譲与税事業に従事する会計年度任用職員の雇用	2,749,742	【報酬】期末手当・勤労手当・共済費	報酬・期末手当・勤 労手当・共済費	p38
		II その他第2章から第5章の取り組みを実施するのに必要な経費	1,093,973	【旅費・消耗品費・修繕料・通信運搬費】	旅費・消耗品費・修繕料・通信 運搬費	p39
合 計			138,109,056			

## 第2章 森林整備

### I 未整備私有人工林の現況調査・測量

譲与税充当額 15,363,542 円

#### 【目的】

個人が所有する手入れがされていない森林において、森林所有者と立ち会い、森林の現況の調査及び測量を実施し、次年度以降の森林の整備の方向性を決めることを目的とする。

#### 【取組実績】

令和2年度に森林所有者に対して実施した意向調査の結果から「市に管理を任せたい」かつ「境界が分かり、案内ができる」と回答した方を対象に森林所有者と立ち会い、現地調査を行い、必要な整備の検討及び測量を実施した。

令和5年度森林現況調査測量業務委託 委託費：15,363,542 円

業務内容：森林所有者との立ち会い・測量・プロット調査・図面作成・整備内容の提案

対象者：30名 調査面積：19.85ha 測量延長：17.84km

調査箇所：竹中(0.28ha)・東上野(2.9ha)・中判田(0.84ha)・志津留(0.59ha)・

杉原(0.15ha)・丹川(0.08ha)・辻(0.19ha)・上判田(1.62ha)・岡川(0.02ha)・

田原(0.08ha)・下判田(0.20ha)・広内(1.70ha)・河原内(0.25ha)・

端登(0.22ha)・福宗(0.20ha)・竹矢(0.05ha)・高原(0.26ha)・今市(4.62ha)・

太田(0.51ha)・沢田(4.85ha)・下原(0.19ha)・荷尾杵(0.05ha)



森林所有者との立会(その1)



測量(その1)



プロット調査(その1)



森林所有者との立会(その2)



測量(その2)



プロット調査(その2)

※プロット調査…100 m内の立木の樹種、本数、胸高直径を調べることにより、森林全体の状況を推測する方法。



## Ⅱ 私有人工林における間伐や除伐等の森林整備

譲与税充当額 15,423,808 円

### 【目的】

木材価格の低迷や世代交代等で手入れされていない森林において、市が森林所有者に代わり間伐等の森林整備を実施することで森林の有する公益的機能の維持増進を図る。

### 【取組実績】

前年度(令和4年度)に調査測量した未整備人工林(スギ・ヒノキ林)において森林所有者と5年間の協定を締結し、森林所有者の代わりに市が森林の整備を実施した。

#### ①令和5年度大分地区森林整備業務委託 委託費：4,334,145 円

整備内容：保育間伐、除伐、枝打ち、作業道路面清掃 整備面積：7.96ha

間伐本数：1,894 本 整備作業道延長：300m 枝打本数：63 本

協定締結者：13 名

整備箇所：吉野原(0.42ha)・福良(2.58ha)・河原内(1.28ha)・竹中(0.05ha)・

広内(0.44ha)・上判田(0.96ha)・佐野(1.31ha)・萩尾(0.54ha)・奥(0.38ha)

#### ②令和5年度野津原地区森林整備業務委託 委託費：3,276,587 円

整備内容：保育間伐・除伐 整備面積：8.33ha

間伐本数：1,192 本

協定締結者：11 名

整備箇所：太田(3.94ha)・竹矢(0.53ha)・高原(0.11ha)・今市(1.52ha)・

福宗(0.60ha)・荷尾杵(0.81ha)・辻原(0.82ha)

#### ③令和5年度佐賀関地区森林整備業務委託 委託費：7,813,076 円

整備内容：保育間伐、除伐、作業道路面清掃・倒木処理 整備面積：15.29ha

間伐本数：2,998 本 整備作業道延長：820m(倒木処理 14 本)

協定締結者：5 名

整備箇所：木佐上(3.80ha)・本神崎(3.94ha)・佐賀関(7.55ha)

### 市と森林所有者との協定書(雛形)

森林整備(森林所有権移転等)の実施に関する協定書																				
<p>【協定の目的】</p> <p>第1条 大分市(以下「市」という。)と森林所有者等(以下「乙」という。)は、第3条に掲げる森林の整備を行い、森林の持つ公益的機能を最大限に果たさせることを目的に、この協定を締結する。</p>			<p>(1) 甲の義務</p> <p>第4条の整備を実施し乙に報告するものとする。</p>																	
<p>【協定の期間】</p> <p>第2条 この協定の期間は、令和 年 月 日から令和 年 月 日までとする。甲は、協定期間の森林整備を行うべき義務を負う。</p>			<p>(2) 乙の義務</p> <p>ア 森林整備を実施期間終了年度の翌年度から5年以内の間伐を行う。間伐する行為を行わないものとする。</p>																	
<p>【協定の廃止とその他】</p> <p>第3条 協定の廃止とする森林(以下、「対象森林」という。)は以下のとおりとする。なお、対象森林は当該森林の所有権が移転し、対象森林の所有権が移転する旨の届出がある場合がある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>林種</th> <th>市 庄 地 番</th> <th>積 積</th> <th>面積(ha)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			林種	市 庄 地 番	積 積	面積(ha)	備考											<p>イ 対象森林の整備は甲が主要な役割を担い、第三者から協定が解除された場合、その役割が乙にあること。</p> <p>ウ 協定の期間中に、対象とする森林等の所有権を移転する場合は、乙は、所有権の移転を受けた者に対して、この協定の継承を行うこと。</p> <p>エ 対象森林からなる指定用途地区の範囲は、協定日より変更が行われないこと。</p>		
林種	市 庄 地 番	積 積	面積(ha)	備考																
<p>【協定の費用】</p> <p>第4条 甲は、前条に掲げる対象森林の整備を行う。協定の費用負担については、事前に乙の同意を得ず甲の負担により実施される。</p>			<p>【協定の報告】</p> <p>第10条 本協定の訂立して事業記録を作成し、甲乙各1冊を保管する。</p>																	
<p>【費用の負担等】</p> <p>第5条 協定の履行に関する費用は、甲が負担する。</p> <p>第6条 対象森林に関する公費助成、もしくは林業その他の公益的助成(貸付)等を受ける受益者負担金に乙が負担する。</p> <p>第7条 対象森林について第三者から受ける借入金、損害賠償、乙に帰属するものとする。</p>			<p>(3) 協定の解除</p> <p>第9条 協定期間に状況、又はその他の事由により甲が協定により対象森林に指定された用途及び第三者に指定された用途については、甲はその責任を負わない。</p> <p>第10条 協定期間終了後、対象森林の権利が著しく変化した場合、または乙が協定の履行を怠る行為があった場合、甲は乙に協定の解除を求め得る。</p>																	
<p>【森林の出入り】</p> <p>第8条 乙は、事業実施のため甲、若しくは甲が定めた者を対象森林に立ち入らせるものとする。</p>			<p>【その他】</p> <p>第11条 この協定に定めのない事項及び協定の履行に障害を生じるときは、甲、乙が協議して定める。</p>																	
<p>【協定の署名】</p> <p>第9条 この協定は協定当事者、若しくは甲の代表者に定められた署名を以て、協定に捺印するものとする。</p>			<p>令和 年 月 日</p> <p>甲 大分市長 知事 様 乙 森林所有者等</p>																	



除伐作業状況



間伐作業状況



除伐(整備前)



除伐(整備後)



除伐(整備前)



除伐(整備後)



間伐(整備前)



間伐(整備後)



間伐(整備前)



間伐(整備後)



間伐(整備前)



間伐(整備後)



間伐(整備前)



間伐(整備後)



間伐(整備前)



間伐(整備後)



作業道整備状況



作業道整備状況



作業道整備(着工前)



作業道整備(完成)



作業道整備(着工前)

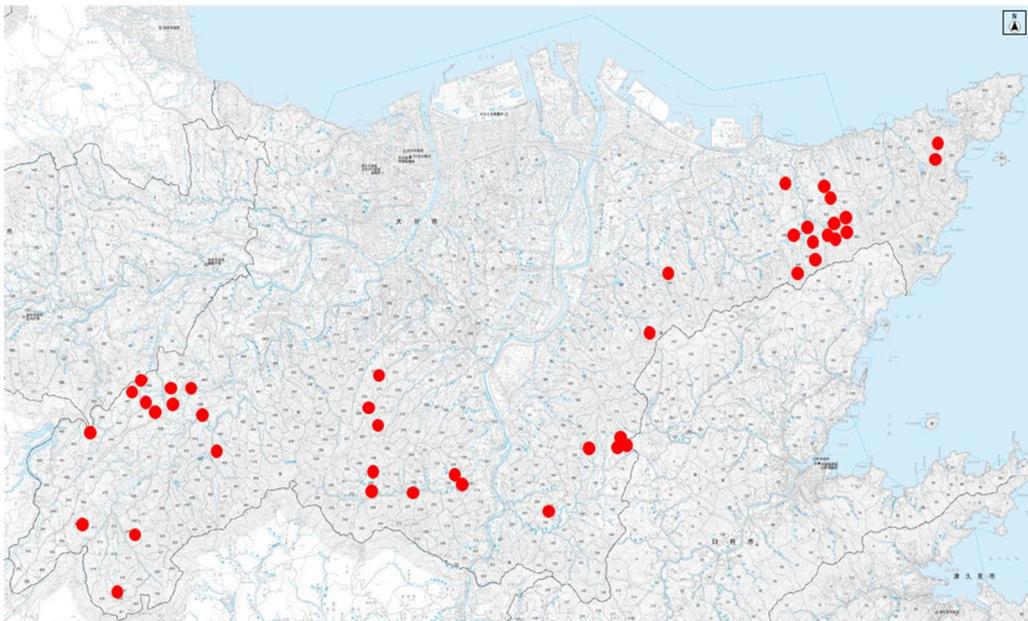


作業道整備(完成)

【成果指標】

森林整備面積：31.58ha      協定締結者数：29名

整備箇所位置図



## Ⅲ 未整備私有人工林の発生防止を目的とした下刈り等の森林保育に対する支援

譲与税充当額 7,192,260 円

### 【目的】

森林経営計画を作成している森林において、再造林後に必要な保育にかかる経費を助成することにより、森林の適正な保育管理を促進し、未整備私有人工林の発生防止を図ることを目的とする。

### 【事業概要】

森林経営計画を作成している森林において、森林所有者や森林組合等が大分県造林事業に基づいて行う下刈り・除伐・保育間伐・鳥獣害防止施設に係る経費に対して支援する。(補助事業名：森林保育促進事業)

下刈り・除伐・保育間伐・鳥獣害防止施設設置：補助率 27%

※ただし、国・県・市の補助率を合わせた補助率が 100%を超えない範囲内で支援します。

### 【取組実績】

申請者：4 事業者(おおいた森林組合・(株)伊万里木材市場・(株)ジオグリーン・(株)南栄)

#### ①おおいた森林組合

下刈面積：76.15ha 鳥獣害防止施設設置延長：3,437m 保育間伐面積：0.30ha

総事業費(標準経費)：23,035,000 円 うち市補助額：6,219,450 円

施業場所：今市・高原・吉野原・中戸次・端登・入蔵・荷尾杵・上判田

#### ②(株)伊万里木材市場

下刈面積：8.96ha

総事業費(標準経費)：2,075,000 円 うち市補助額：560,250 円

施業場所：上判田・今市・竹矢・太田

#### ③(株)ジオグリーン

下刈面積：2.75ha

総事業費(標準経費)：665,000 円 うち市補助額：179,550 円

施業箇所：上詰

#### ④(株)南栄

下刈面積：4.00ha

総事業費(標準経費)：863,000 円 うち市補助額：233,010 円

施業箇所：市尾

### 【成果指標】

下刈面積：91.86ha 鳥獣害防止施設設置延長：3,437m 保育間伐面積：0.30ha



下刈り(着工前)



下刈り(完成)



鹿ネット設置



鹿ネット設置



保育間伐(着工前)



保育間伐(完成)

## IV 森林整備に必要な基盤施設である林道の路網整備

譲与税充当額 18,537,200 円

### 【目的】

本市の林道において、通行の支障となる倒木や崩土等の撤去、利用者の安全のための橋梁点検の実施、林道台帳を整備することにより森林を管理するためのアクセス道としての林道等の機能を発揮させることを目的とする。

### 【取組実績】

森林整備に必要な基盤施設である林道について以下の整備を行った。

#### ①路面清掃業務委託(林道の路面に落ちている枝葉や崩土の除去) 委託費計：5,905,900 円

林道天面山線	清掃延長：160m	委託費：498,300 円
林道黒仁田線	清掃延長：160m	委託費：498,300 円
林道再進線	清掃延長：160m	委託費：498,300 円
林道久土線	清掃延長：160m	委託費：498,300 円
林道山峰大峠線	清掃延長：155m	委託費：484,000 円
林道九六位線	清掃延長：200m	委託費：490,600 円
林道小原線	清掃延長：155m	委託費：489,500 円
林道本宮山線	清掃延長：320m	委託費：498,300 円
林道摺・栗灰線	清掃延長：195m	委託費：498,300 円
林道宇曾山線	清掃延長：95m	委託費：484,000 円
林道山峰大峠線	崩土撤去：1 箇所	委託費：473,000 円
林道向山線	清掃延長：170m	委託費：495,000 円



林道再進線 路網清掃(着工前)



林道再進線 路網清掃(完成)



林道山峰大峠線 崩土撤去(着工前)



林道山峰大峠線 崩土撤去(完成)

②側溝清掃業務委託(林道の側溝にたまった枝葉や土砂の除去(あわせて路面清掃も含む))

委託費計：1,467,400 円

林道小野越線 清掃延長：175m 委託費：495,000 円

林道入蔵大峠 1 号線 清掃延長：80m 委託費：484,000 円

林道地吉線 清掃延長：140m 委託費：488,400 円



林道入蔵大峠 1 号線 側溝清掃(着工前)



林道入蔵大峠 1 号線 側溝清掃(完成)



林道地吉線 側溝清掃(着工前)



林道地吉線 側溝清掃(完成)

③支障木伐採業務委託(通行の支障となる枝葉の伐採) 工事費計：594,000 円

林道馬場線 伐採延長：100m 委託費：297,000 円

林道広内線 伐採延長：100m 委託費：297,000 円



林道馬場線 支障木伐採(着工前)



林道馬場線 支障木伐採(完成)

④舗装補修工事(破損した路網の補修) 工事費計：1,219,900 円

林道地吉線 アスファルト舗装面積：198 m<sup>2</sup> 工事費：786,500 円

林道黒仁田線 アスファルト舗装面積：80 m<sup>2</sup> 工事費：433,400 円



林道黒仁田線 路面補修(着工前)



林道黒仁田線 路面補修(完成)



## V 荒廃竹林の整備に対する支援

譲与税充当額 3,007,680 円

### 【目的】

過疎化や高齢化の影響により放置され荒廃した竹林が増加していることから、そのような竹林の整備にかかる経費を支援することにより、竹林の適正な維持管理を図ることを目的とする。

### 【事業概要】

荒廃した竹林を適正な密度に間伐し、その後持続可能な維持管理を行う者に対し、以下の経費に対して支援を行った。(補助事業名：荒廃竹林整備推進事業)

(a) 伐竹整備：竹の伐採や片付けに係る経費

県の定める標準事業費の100%を補助

(b) 管理用作業道整備：竹林を管理するために必要な作業道の整備に係る経費

1,500 円/m を上限に実費を補助

(c) 整備対象地調査測量：伐竹整備の際に必要な面積測量や生立本数などの調査に係る経費

1 箇所あたり12万円を上限に実費を補助

※間伐が対象(全伐は不可) ※実施箇所の面積は1箇所あたり0.1ha以上

※標準事業費は、竹林の平均直径、生立密度によって変動

※5,000 本/ha 以上伐竹すること

※継続した維持管理が前提であるため、事業実施後3年間は整備状況の報告を行うこと

### 【取組実績】

#### ①個人 A

整備場所：上判田 整備面積：0.17ha 伐竹本数：1,190 本(伐採率70%)

竹の平均直径：10.02cm(モウソウチク)

補助額：366,500 円



伐竹整備(着工前)



伐竹整備(完成)

②ハゼ山の自然を守る会

整備場所：太田 整備面積：0.25ha 伐竹本数：4,750本(伐採率86%)

竹の平均直径：7.29cm(マダケ)

補助額：708,090円



伐竹整備(着工前)



伐竹整備(完成)

③個人B

整備場所：八幡 整備面積：0.11ha 伐竹本数：770本(伐採率70%)

竹の平均直径：11.18cm(モウソウチク)

補助額：270,160円



伐竹整備(着工前)



伐竹整備(完成)

④立小野自治会

整備箇所：中判田 整備面積：0.21ha 伐竹本数：1,344本(伐採率68%)

竹の平均直径：10.02cm(モウソウチク) 作業道開設延長：120m

補助額：632,100円



伐竹整備(着工前)



伐竹整備(完成)



作業道整備(着工前)



作業道整備(完成)

⑤個人C

整備箇所：賀来 整備面積：0.15ha 伐竹本数：1,710本(伐採率79%)

竹の平均直径：9.91cm(モウソウチク)

補助額：354,750円



伐竹整備(着工前)



伐竹整備(完成)

⑥個人D

整備箇所：吉野原 整備面積：0.10ha 伐竹本数：1,900本(86%)

竹の平均直径：5.95cm(マダケ)

補助額：210,900円



伐竹整備(着工前)



伐竹整備(完成)

⑦NPO 法人 碧い海の会

整備箇所：河原内 整備面積：0.14ha 伐竹本数：1,064本(73%)

竹の平均直径：12.48cm(モウソウチク)

作業道開設延長：100m

補助額：465,180円



伐竹整備(着工前)



伐竹整備(完成)



作業道整備(着工前)



作業道整備(完成)

【成果指標】

竹林整備面積：1.13ha

作業道開設延長：220m

## VI 移動式竹粉碎機の導入及び貸出支援

譲与税充当額 4,959,077 円

### 【目的】

森林に侵入した竹や景観を損ねている竹林の整備に取り組む団体等に対し、竹粉碎機を導入し、貸し出すことで、作業の省力化を図り、市内における竹林整備を促進することを目的とする。

### 【取組概要】

竹林の整備に取り組む団体等に対し、竹粉碎機の貸し出しを行う。貸出に伴い、必要なメンテナンス業務委託等について譲与税を充当する。

機種：中型粉碎機 （令和5年度に譲与税で購入）

小型粉碎機 1 （令和4年度に譲与税で購入）

小型粉碎機 2 （令和5年度に譲与税で購入）

※貸出は無料ですが、燃料(中型は軽油、小型はレギュラーガソリン)は自己負担となります。

※貸出日数は最大で15日間です。

※個人に対する貸出や営利目的での貸出は行っていません。

※本市以外での利用はできません。



小型粉碎機 1 (KCM116BL)

※令和4年度導入



小型粉碎機 2 (GS102GH)

※令和5年度導入



中型粉碎機 (GS285D)

※令和5年度導入

### 【取組実績】

貸出団体：竹優会・葛木自治会・舟戸自治会・真萱自治会・立小野自治会・細東部自治会・米良自治会・下片面自治会・辻自治会・戸次校区自治会連合会・曲下自治会・入蔵自治会・世利川井路土地改良区

稼働日数：84日(稼働時間 247時間) 整備面積：0.755ha (※申出による)

※中型粉碎機と小型粉碎機2については、令和6年2月に納入されました。



整備前



整備後



粉碎状況(その1)



粉碎状況(その2)



粉碎状況(その3)



粉碎状況(その4)



粉碎状況(その5)



竹林(整備後)

### 備品購入

樹木粉碎機 2 台(小型粉碎機 GS102GH、中型粉碎機 GS285D) 備品購入費：4,499,000 円

その他業務委託 委託費合計：460,077 円

竹粉碎機点検業務委託(その1) 委託費：62,062 円

業務内容：エンジンオイル、ローターベルト交換(小型 KCM116BL)

竹粉碎機点検業務委託(その2) 委託費：66,000 円

業務内容：エンジンオイル交換、刃の入替(小型 KCM116BL)

竹粉碎機点検業務委託(その3) 委託費：68,937 円

業務内容：エンジンオイル、ローターベルト、ポンプクラッチワイヤー交換(小型 KCM116BL)

竹粉碎機点検業務委託(その4) 委託費：7,810 円

業務内容：エアークリーナーエレメント交換(小型 KCM116BL)

竹粉碎機収集運搬・処理業務委託：255,268 円

業務内容：以前使用していた竹粉碎機(中型 GS281D、小型 CK340)の運搬廃棄業務

### 【成果指標】

貸出件数：16 件 整備面積：0.755ha

## VIII 送配電線等の重要インフラ施設の被害防止のための事前伐採

譲与税充当額 4,945,881 円

### 【目的】

送配電線沿いの樹木を事前に伐採することで、台風や大雨等で発生しうる倒木による送配電線の断線等の被害を未然に防止し、地域住民の安全、安心を確保することを目的とする。

### 【取組概要】

九州電力送配電(株)と協定を締結し、送配電線の断線等のおそれのある樹木の事前伐採のための経費の一部を負担する。

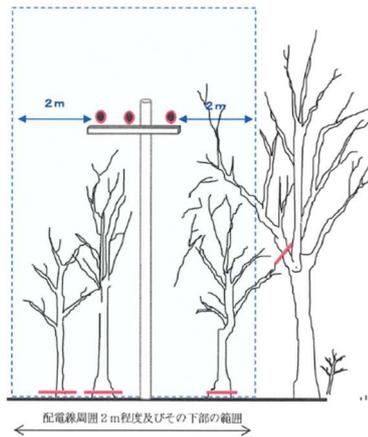
伐採の範囲：(a)送配電線の周囲 2m程度及びその下部の地際までの範囲

(b)送配電線の上部 2m以上において被害を及ぼすと判断する範囲

(c)上記の範囲外で伐採が必要な範囲

負担割合：(a)(b) 市 50% 九電 50%

(c) 市 100%



着工前



完成



着工前



完成

### 【取組実績】

対象地：野津原地域の一部

(市道口戸高瀬線・市道田吹支線)

18箇所(伐採延長 860m)

総事業費：7,594,081 円 うち市負担金額：4,945,881 円,

### 【成果指標】

伐採箇所数：18箇所 伐採延長：860m

## 第3章 人材の育成・担い手の確保

### I 林業アカデミー研修生や新規就業者を雇用する事業体等に対する支援

譲与税充当額 1,013,000円

#### 【目的】

人材の育成・担い手対策として、林業分野への就業希望者や新規就業者を雇用し育成に取り組む認定林業事業体等に対し支援することにより、森林整備の担い手となる林業従事者の確保及び定着を目的とする。

#### 【事業概要】

林業分野への就業希望者や新規就業者を雇用し育成に取り組む認定林業事業体、林業にキャリアアップ向上を目指す方に対し、以下の支援を行う。(補助事業名：林業作業士確保育成支援事業)

(a) 林業アカデミー研修生(市内在住)に対して、研修支援費の補助を行う。

補助額：受講日数×1,000円/日

補助対象者：林業アカデミー研修生

(b) 国の「緑の雇用事業」の林業作業士研修期間(2年目又は3年目)のうち、国から助成金の給付を受ける期間を除いた期間において、事業者が研修生に支給する賃金に相当する額の支援を行う。

補助額：研修生1人につき90,000円/月(上限4ヶ月)

補助対象者：大分県認定林業事業体(大分市内に所在地を有する事業体)

大分市を管轄する森林組合

※林業作業士(2年目または3年目)を雇用している事業者のみ

(c) 国の「緑の雇用事業」の林業作業士研修期間(2年目又は3年目)において、事業者が研修生に支給する住宅手当に相当する額の支援を行う。

補助額：研修生1人につき上限30,000円/月

補助対象者：大分県認定林業事業体(大分市内に所在地を有する事業体)

大分市を管轄する森林組合

※林業作業士(2年目または3年目)を雇用している事業者のみ

※家賃が30,000円を下回る場合は、実質の家賃が補助額になります。

(d) 国の「緑の雇用事業」の林業作業士研修期間(2年目又は3年目)において、事業者が研修等に使用する資材等(ヘルメット・作業着・防振手袋・スパイク等)に負担する経費に相当する額の支援を行う。

補助額：研修生1人につき上限40,000円

補助対象者：大分県認定林業事業体(大分市内に所在地を有する事業体)

大分市を管轄する森林組合

※林業作業士(2年目または3年目)を雇用している事業者のみ

※資材等の経費が40,000円を下回る場合は、実質の経費が補助額になります。

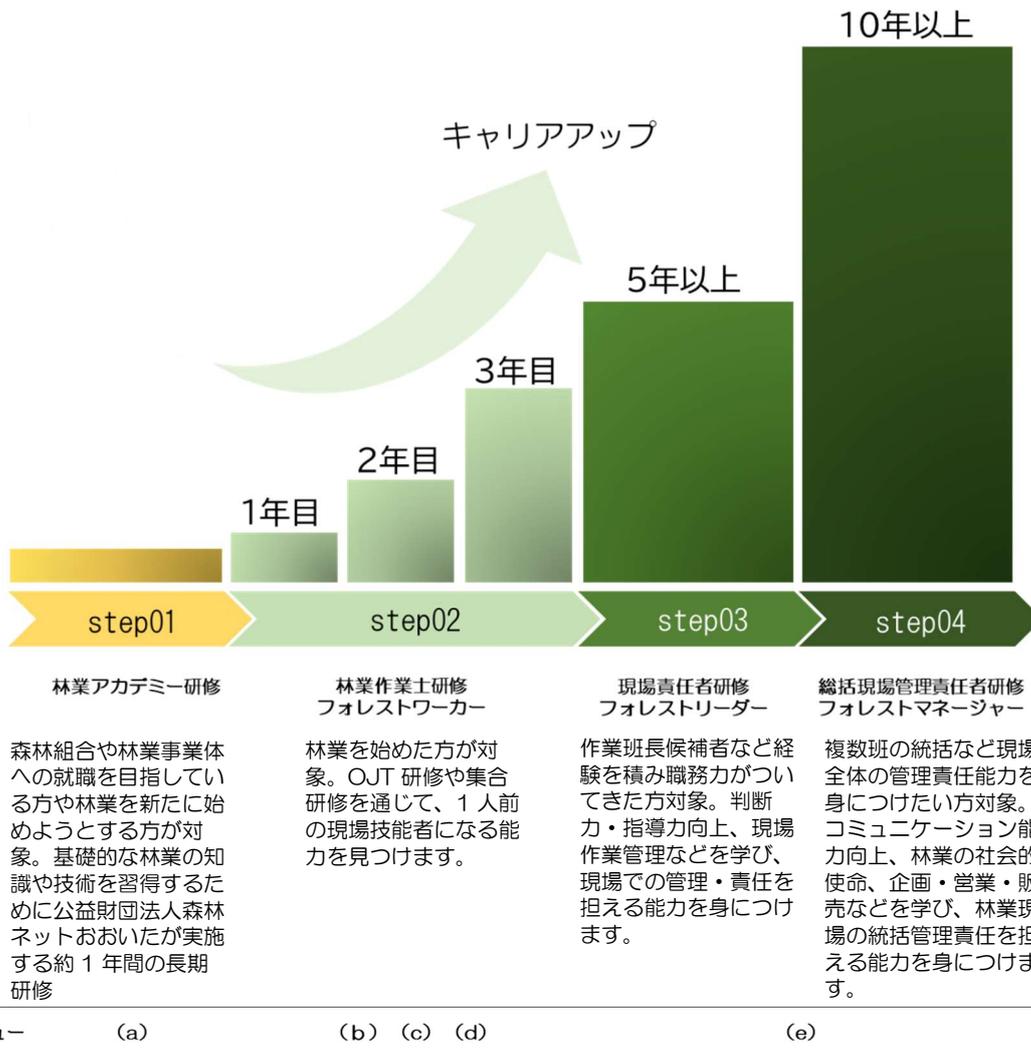
(e)大分県認定林業事業体に雇用された従業員のうち、現場技能者のキャリアアップ対策として以下の研修に参加した方に対して奨励金の支援を行う。

補助額：現場管理責任者研修(フォレストリーダー) 100,000 円

総括現場管理責任者研修(フォレストマネジャー) 150,000 円

補助対象者：大分県認定林業事業体に雇用され、市内に住所を有する方

### キャリアアップの流れ



イラスト：緑の雇用ウェブサイト「緑の雇用とは」を参考に作成  
<https://www.ringyou.net/project/career.php>

#### 【取組実績】

①おおいた林業アカデミー生 A

活用した補助メニュー：(a) 対象者：1名

補助金額：213,000 円 (1,000 円/日×研修参加日数 213 日)

②(株)リーヴフォレスト

活用した補助メニュー：(b) (d) 対象者：2名

補助金額：(b) 720,000円 (90,000円×4ヶ月×2人) ※令和5年4,5月、令和6年2,3月分

(d) 80,000円 (40,000円×2人)

(スパイクシューズ・防振手袋・防寒手袋・耳線・作業用シャツ)



【成果指標】

補助実績：アカデミー生1名、認定林業事業体の従業員2名

## II 労働環境改善のための装備品等の導入支援 その1（林業事業体）

譲与税充当額 95,420円

### 【目的】

全産業の中で労働災害の多い林業において、林業の担い手の安全性確保の観点から林業事業体に対し、必要な装備品や施設等の支援を行うことにより、林業従事者の労働環境の改善を図ることを目的とする。

### 【事業概要】

林業事業体が行う労働環境を改善する施設のリースに必要な経費や空調服等の装備品の購入にかかる経費に対する支援を行う。（補助事業名：林業就業環境改善事業）

(a)施設のリースに必要な経費：簡易休憩施設、簡易トイレなど

(b)備品購入経費：無線機、空調服、空調ヘルメット、アイスバッテリーなど

補助率：50%(市25%・県25%)

補助対象者：大分県認定林業事業体(大分市内に所在地を有する事業体)

大分市を管轄する森林組合

要件：所属する従業員のうち1人以上が、県が実施する労働災害防止研修またはハーベスタシミュレーター熟练操作研修を受講すること



空調ヘルメット



空調服



空調服スターターキット

写真出典：全国森林組合連合会「令和4年度安全対策商品カタログ」より引用

### 【取組実績】

#### ①菊地木材(株)

導入備品：無線機5台・小型スピーカーマイク5個

事業費：200,000円 うち県補助金：50,000円 市補助金：50,000円



②(有)医大ヶ丘緑樹園

導入備品：無線機 4 台・小型スピーカーマイク 4 個

事業費：178,840 円 うち県補助金：44,000 円 市補助金：45,420 円



【成果指標】

導入備品：無線機 9 台・小型スピーカーマイク 9 個

## 第4章 木材利用の促進

### I 公共施設の木造化・木質化について

譲与税充当額 27,735,000 円

#### 【目的】

市の保有する公共施設の木造化や木質化を進めることで、施設を利用する市民に対し、木の良さを知ってもらい、木材利用の普及及び促進を図ることを目的とする。

#### 【取組内容】

公共施設のうち、PR 効果の高い不特定多数の市民に利用される施設において、県産材を用い木造化や木質化を図る。

(a)木造化：新築、増築または改築に当たり、構造材（柱・梁・壁・桁・小屋組みなど）の全部または一部に木材を利用する場合

(b)木質化：施設の室内に面する部分（天井・床・壁など）及び屋外に面する部分（外壁など）に木材を利用する場合

対象となる施設の例：公民館、ホール施設、美術館等の社会教育施設、こどもルームなど

県産材の定義：大分県内の森林から産出された原木を加工（製材・プレカット）した木材、または県内の加工業者等から供給された国産材

#### 【取組実績】

荷揚複合公共施設整備事業

施工場所：荷揚複合公共施設(大分市荷揚町 3-45) ※大分市荷揚町小学校跡地

施工期間：令和 4 年 6 月 28 日～令和 6 年 1 月 31 日

事業費：10,049,929,800 円 うち譲与税充当額：27,735,000 円

充当箇所：木材料費(加工費・不燃処理費含む)

大屋根天井木格子・竿縁天井・下がり壁・会議室ルーバー・連絡通路軒天・腰壁柱型

材質：スギ 木材利用量：36.16 立法メートル(21.9t-CO<sub>2</sub>)



大屋根 天井木格子(その1)



大屋根 天井木格子(その2)



6階多目的大会議室 ルーバー(その1)



6階多目的大会議室 ルーバー(その2)



連絡通路 軒天



府内こどもルーム 腰・出隅見切縁

【成果指標】

木材利用量：36.16 立方メートル、炭素貯蔵量：21.9t-CO<sub>2</sub>

## II 公共施設における木製備品の導入

譲与税充当額 29,161,055 円

### 【目的】

市の保有する公共施設において木製備品を導入することで、施設を利用する市民に対し、木に触れて木の良さを知ってもらい、木材利用の普及及び促進を図ることを目的とする。

### 【取組概要】

公共施設のうち、PR 効果の高い不特定多数の市民に利用される施設において、県産材を用いた木製備品を導入する。

木製備品の対象：市民が利用する椅子・机・木製遊具など

県産材の定義：大分県内の森林から産出された原木を製材した木材または県内の加工業者等から供給された国産材

### 【取組実績】

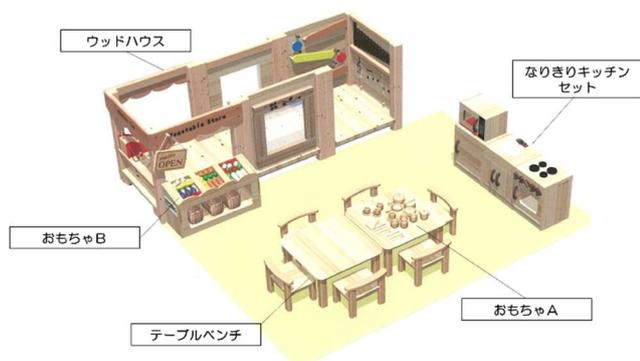
①大分市木製品(大型木製遊具)提案・調達・設置業務委託 ※プロポーザル

設置場所：府内こどもルーム (大分市荷揚複合施設内)

設置製品：木製遊具一式(ウッドハウス 1 セット・なりきりキッチン 1 セット・机 2 台・椅子 6 台・おもちゃ A 3 セット・おもちゃ B 3 セット)

材質：ヒノキ 木材利用量：0.6886 立法メートル(0.5t-CO<sub>2</sub>)

委託費：4,995,100 円



木製遊具一式



なりきりキッチンセット



なりきりキッチンセット



ウッドハウス



おもちゃ A

②大分市木製品(待合用背付椅子)製作業務委託

設置場所：坂ノ市公民館(2基)・大在公民館(4基)・明治明野公民館(4基)

設置製品：背付ベンチ 10基

材質：スギ 木材利用量：0.4880 立法メートル(0.3t-CO<sub>2</sub>)

委託費：638,000円



大在公民館



明治明野公民館



坂ノ市公民館

③木製ゴミストッカー製作業務委託

設置場所：高崎山自然動物園

設置製品：ゴミストッカー4基

材質：スギ 木材利用量：0.8728 立法メートル(0.5t-CO<sub>2</sub>)

委託費：1,265,000円



ゴミストッカー

④サル寄せ場休憩所木製掲示板製作業務委託

設置場所：高崎山自然動物園

設置製品：掲示板2台

材質：スギ

委託費：297,715円



掲示板

⑤コースター製作業務委託

製品：輪切りコースター550個

配布場所：木育フェス

材質：市有林スギ間伐材

委託費：60,500円



納品時



イベント配布状況

⑥カラーロッカー他木製備品一式(備品購入)

設置場所：府内こどもルーム（荷揚複合公共施設内）

設置製品：4人用ロッカー6台・仕切り棚26台・9人用片面扉ロッカー4台・絵本棚6台・折脚テーブル8台・ままごとちゃぶ台7台・スタッキングチェア26台・スワール6台・踏み台兼ベンチ2台・キッチン2台

材質：ヒノキ 木材利用量：7.0100立法メートル(4.9t-CO<sub>2</sub>)

備品購入費：7,276,500円



ままごとちゃぶ台



折りたたみテーブル・スタッキングチェア



仕切り棚



9人用ロッカー



4人用カラーロッカー



絵本棚

⑦木製一人掛用背付椅子備品(備品購入)

設置場所：荷揚複合公共施設 各フロア

設置製品：背付椅子 100脚

材質：ヒノキ 木材利用量：41.5648立法メートル(29.2t-CO<sub>2</sub>)

備品購入費：8,525,000円



1階 学習スペース



1階 ロビー



1階 ロビー

⑧木製机等 4 種(備品購入)

設置場所：高崎山自然動物園おさる館

設置製品：屋内用テーブル 2 台・屋内用ベンチ 11 脚・屋外用テーブル 5 台・屋外用ベンチ 26 脚

材質：スギ 木材利用量：2.9874 立法メートル(1.8t-CO<sub>2</sub>)

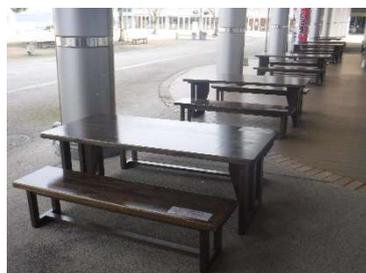
備品購入費：5,410,240 円



屋内用テーブル・ベンチ



屋外用ベンチ



屋外用テーブル・ベンチ



屋外用ベンチ

⑨木製屋根付き案内板(備品購入)

設置場所：高崎山自然動物園

設置製品：屋根付き案内板

材質：スギ 木材利用量：0.5836 立法メートル(0.4t-CO<sub>2</sub>)

備品購入費：693,000 円



屋根付き案内掲示板

【成果指標】

木材利用量：54.1952 立方メートル 炭素貯蔵量：37.6t-CO<sub>2</sub>

# 第5章 普及啓発

## I 木育をテーマとした市民参加イベントの開催

譲与税充当額 3,990,118円

### 【目的】

広く市民を対象に、木のおもちゃに触れる体験や木工ワークショップなどを通じて、木材への親しみを深めてもらい、木材の利用普及を図ることを目的とする。

### 【取組実績】

木材への親しみを深めてもらう「木育」をテーマとしたイベントを実施した。(イベント名：第3回大分市木育フェス)

委託名：「第3回大分市木育フェス」実施業務委託

委託費：3,990,118円

開催場所：大分いこの道広場 ※おおいたマルシェと同時開催

実施日時：令和5年11月11日(土)・12日(日) 10:00~16:00

参加者数：11/11(土) ⇒ 7,020人 11/12(日) ⇒ 8,185人

広報：



チラシ(表)



チラシ(裏)



内容：木のおもちゃ遊び広場



日田杉を使用した木のおもちゃやかまぼこ板積木で遊べる広場を設置。

## 地域材を活用した木工ワークショップ



**かなな削り体験**  
現役の大工が先生となり、カナナ削りを体験。体験後の削り花は参加者へプレゼント。



**木のハガキに自由にお絵かき**  
来場者記念品の木のハガキに絵を描いたり、手紙を書く。



**木の釣り遊びゲーム**  
木のできた魚を磁石のついている釣り竿で釣る。



**木の葉のレザークラフト**  
色々な形の皮を選び、加工し木の葉を作る。



**木のパネル展示**  
12種類の木の説明入りパネルを設置、木のたまごや板と一緒に設置し、実際に触れて違いを体験してもらう。



**落ち葉窓作り**  
色々な形の穴の開いた台紙に、落ち葉を後ろから貼り付けて太陽にかざして葉脈を観察。



**キャンプ体験**  
キャンプ用品を展示。テントの中に入ってミニキャンプ体験を楽しんでもらう。



**アイスづくり木工教室**  
スギの木の板を使ったアイス作り体験。



**丸太伐り体験**  
丸太を伐る体験をしてもらう。



**ウッドキーホルダー**  
色々な種類の木を研磨してキーホルダーを制作。



**木のバードコール作り**  
木を使って鳥の鳴き声が出るおもちゃを制作。



**ロープワーク講習**  
もやい結びなどキャンプで覚えておくと便利なロープの結び方講習。



かまぼこ板アート  
かまぼこ板にクレヨンや色鉛筆で絵を自由に描く。



スギの箸作り  
スギの棒をヤスリで削って箸を制作。



モルック体験  
試合形式でモルックを体験してもらう。



木のたまご釣り  
たまご型の木を釣り、木の温かみを感じてもらう

記念品（ヒノキの間伐材を使ったエコハガキ 1,000 人分を来場者記念品として配布）



【成果指標】

イベント参加者数：15,205 人

## II 森林セラピーロードの施設整備（案内看板・道標の設置）

譲与税充当額 2,841,300 円

### 【目的】

森林セラピーロードの施設の整備を行うことで、多くの市民に施設を利用してもらい、森林の重要性について市民の意識醸成を図ることを目的とする。

### 【取組実績】

市民に対する森林の重要性等の意識醸成のためのフィールドである森林セラピーロードの施設について、市民が快適に利用するための整備を行った。

#### ①上野の森セラピーロード総合案内看板設置工事

セラピーロード利用者の森林セラピーの効果や道案内等が記載された看板を設置

工事費：656,700 円 場所：三芳 案内看板設置数：1 基

#### ②上野の森セラピーロード道標設置工事

セラピーロード利用者の道案内のための道標を設置

工事費：1,194,600 円 場所：三芳 道標設置数：4 基

#### ③天面山セラピーロード道標設置工事

セラピーロード利用者の道案内のための道標を設置

工事費：990,000 円 場所：河原内 道標設置数：3 基



案内看板(上野の森)



道標(天面山森林公園)

### 【成果指標】

整備実績：案内看板 1 基・道標 7 基

## 第6章 市の実行体制整備

### I 譲与税事業に従事する会計年度任用職員の雇用

譲与税充当額 2,749,742 円

#### 【目的】

譲与税事業に従事する職員を確保することで、市の実行体制の充実及び譲与税の適正な執行を図ることを目的とする。

#### 【取組実績】

譲与税事業に専属で従事する職員を雇用するのに必要な経費について譲与税を充当した。

職員の業務内容：森林現況調査測量業務委託及び森林整備業務委託の進捗管理・現場管理(段階的な選木確認・変更契約や成果品の書類チェック)  
森林所有者との調整(協定締結事務・整備後の森林所有者への報告)  
説明会の実施

詳細内訳：報酬 1,933,200 円

職員手当等 427,236 円

共済費 389,306 円



地元説明会の実施



業務の進捗管理(受注業者との立会)

## II その他第2章から第5章の取り組みを実施するのに必要な経費

譲与税充当額 1,093,973 円

### 【目的】

譲与税を活用した取り組みに付随する消耗品、修繕料、通信運搬費等の必要な経費に対して充当することにより、譲与税事業の適正な執行を図ることを目的とする。

### 【取組実績】

第1章から第5章の取り組みを実施するのに必要な次の経費について譲与税を充当した。

#### ①旅費 281,887 円

6/19～6/23 令和5年度市町村林務担当者(基礎)研修(東京都八王子市) 旅費：70,195 円(1名分)

7/18～7/22 令和5年度林道施設メンテナンス研修(東京都八王子市) 旅費：89,938 円(1名分)

12/5～12/7 公共建築物等木材利用促進研修(東京都八王子市) 旅費：69,754 円(1名分)

11/20～11/22 森林経営管理リーダー育成研修(宮崎県宮崎市) 旅費：49,100 円(1名分)

その他県内旅費 2,900 円

大分県「たけのこ生産竹林楽校」(豊後高田市)

#### ②消耗品費 197,032 円

区分	物品	金額	用途
森林整備 業務	森林経営管理制度ガイドブック/木杭 /ラッカースプレー/虫よけスプレー	66,162 円	森林整備業務(立会・境界明示・ プロット調査)において使用
木育イベ ント業務	石灰/レジ袋/ブルーシート/作業用手 袋/鋸/鋸替刃/紙やすり/木工用ボン ド/釘/結束バンド/コンテナ/紙両面 テープ	32,677 円	木育イベントの設営・運営時に 使用。(市のブース「丸太伐り体 験」で使用)
木製品 製作業 務	貼り文字シール/透明保護ラベル	94,270 円	製作した木製品に「森林環境譲 与税を活用し、大分県産材で製 作しています」と表記するため に使用
事務用品	ラベルシール/スタンプ台	3,923 円	郵送宛名表示用/協定締結事務 用
	計	197,032 円	

#### ③修繕料 208,582 円

小型粉砕機 1(KCM116BL)：153,120 円

作業内容：受刃入替・シュレッターナイフ入替・チップパーナイフ交換・エンジンオイル交換

小型粉砕機 1(KCM116BL)：22,990 円

作業内容：フィルターフリーザーの交換、チップパーナイフの研磨

小型粉砕機 1(KCM116BL)：32,472 円

作業内容：プラグ、エアクリーナーエレメント修理

④通信運搬費 406,472 円

令和 5 年度大分県森林クラウドシステム利用料 396,000 円

森林に関する情報(森林の施業履歴・林地開発許可・伐採届など)をクラウド上に一元化し、森林管理に活用するためのシステムの利用料



切手代 10,472 円

譲与税を活用した事業に係る申請者や関係団体との郵送用の切手代。

(1 円切手×29 枚、5 円切手×29 枚、20 円切手×35 枚、84 円切手×42 枚、94 円切手×30 枚、120 円切手×2 枚、140 円切手×9 枚、210 円切手×5 枚、350 円切手×2 枚)